

I 類 論文課題

【栄養士】

福岡県では、令和6年度から令和17年度までの12年間を計画期間とした「福岡県健康増進計画（いきいき健康ふくおか21）」を策定し、健康寿命の延伸を目指しています。

本計画において、「栄養・食生活」に関しては、「20歳以上男性の肥満者の割合が増加していること」、「野菜の摂取量が目標値の350gに届いていないこと」、「食塩摂取量が目標値の7gを超過していること」等の課題があり、個人の健康づくりを支えるための環境づくりを推進するため、「スマートソルティングプロジェクト（※）」等の施策に取り組んでいます。

そこで、本県の行政栄養士として、あなたが重要だと考える県の健康課題について、県と市町村等との役割を明確にした上で、関係機関や団体等と連携・協働した効果的な取組について、あなたの考えを述べなさい。

（※）スマートソルティングプロジェクトについて

健康寿命の延伸を目指し、県民の食塩の適正摂取を進めるため、「スマートにソルトを使う減塩プロジェクト」を令和5年度から開始しています。

主な取組としては、福岡県食品減塩推進協議会の設置、スマソルレシピコンテストの実施、スマソルレシピ等を活用してスマソル弁当（減塩弁当）の開発、販売を行う企業への支援、テレビ、SNSなどのマスメディアと食品スーパーの売場が連携した広報、大学と連携した「スマソル市民公開講座」の開催、各市町村単位食生活改善推進会による「スマソルレシピ料理教室」の開催等があり、大学や企業、市町村、地区組織等と協働した取組を進めています。